

関連科目〈こども関連科目〉	クラス	科目コード	配当年次	期 間	人数制限
初等体育		17513	Ⅱ	秋	
担当者名	区分	単位	科目と関係のある実務経験		
山本 正実	選択	2	公立小学校教員		

授業の到達目標

小学校学習指導要領、及び幼稚園要領に基づき、教材の実技を体験する。教材の概略を知って、運動学習の工夫を学ぶ。グループワークを通してKSAISEIパーソナリティK（思いやり）とA（知性）、S（奉仕）の育成を目指す。

授業の概要

小学校体育の教材内容に繋がる実技を通して、運動の楽しさを感じ取る。またグループ活動を通じて、他への思いやりや仲間とのつながりの大切さを学ぶ予定である。

授業計画

- オリエンテーション。自己紹介。初等体育の学習内容について概略を講義、班分け・準備運動をする。
- 体づくり運動系 体ほくしの運動の実技をする。
- 体づくり運動系 体の動きを高める運動の実技をする。
- 陸上運動系 ①走の運動遊び ②障害走 等をする。
- 陸上運動系 ①幅、高跳び遊び ②投の運動 ③リレー 等の実技をする。
- 集団行動について学び、その実技をする。
- 器械運動系 固定施設を使った運動遊び・マット運動の実技をする。
- 器械運動系 跳び箱運動の実技をする。
- 器械運動系 マット・跳び箱運動実技をする。
- ボール運動系 鬼遊び、ドッジボール・ボール蹴り等のゲームをする。
- ボール運動系 ベースボール型のゲームをする。
- ボール運動系 ネット型のゲームをする。
- ボール運動系 ゴール(サッカー)型のゲームをする。
- ボール運動系 ゴール(バスケットボール)型のゲームをする。
- 学習のまとめ、体育学習の工夫等について実技・講義をする。

授業の方法

体育の実技を行う。グループ活動を主として、運動の方法や工夫を話し合い、ともに楽しく運動する予定である。

準備学修

文部科学省 小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 体育篇、令和2年度版「神戸市小学校体育指導の手引き」を元にした資料等を読み、体育指導について、事前学習及び、復習等を60時間行う。

課題・評価方法、その他

平常点30点、毎時の小テスト（学習カード等）70点

欠席について

欠席はなるべくしない。実技なので参加することに意義がある。

テキスト

使用しない

参考図書

文部科学省 小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 体育篇 令和2年度版神戸市小学校体育指導のてびき

留意事項

登校できるなら欠席をしない。見学も学習であることを学ぶ予定である。

関連科目〈こども関連科目〉	クラス	科目コード	配当年次	期 間	人数制限
子どもと健康		17514	I	春	
担当者名	区分	単位	科目と関係のある実務経験		
森 晴美	選択	1	公立幼稚園教員、私立保育所保育士		

授業の到達目標

- 乳幼児期の健康課題と健康の発達の意味を理解する
- 乳幼児期の体の諸機能の発達と生活習慣の形成を理解する
- 安全な生活と怪我や病気の予防を理解する
- 乳幼児期の運動発達の特徴と意義を理解する、以上の4点について理解し、保育指導力（立案・実施・評価・改善）につながる力を身に付ける。このクラスではKAISEIパーソナリティのI（知性）K（思いやり）を養う。

授業の概要

健康の定義、乳幼児期の健康の意義について詳説する。また、安全教育や怪我・事故については日頃の報道内容に注目し、ICTを活用したり協働学習での発表やディスカッションを行ったりしてPBL（課題解決型）学習を行う。そして、運動を遊びや日常生活に取り入れる保育実践から領域「健康」の内容を理解し、領域「健康」の指導の基盤となる知識・技能を身に付ける。

授業計画

- 健康の定義と乳幼児の健康
- 乳幼児期の心身の発達とその特徴
- 乳幼児期の生活習慣の形成とその意義
- 乳幼児期の安全教育とリスク・ハザード
- 乳幼児期の怪我や事故の特徴と応急処置・病気の予防
- 乳幼児期の運動発達とその特徴
- 乳幼児期の日常生活と集団生活における運動遊び
- まとめを行ってから試験をする

授業の方法

参考資料を配布する。運動遊びの指導案の分析や協働学習と発表を取り入れる。

準備学修

Webで参照すること。

課題・評価方法、その他

平常点50%、定期試験50%

欠席について

欠席1回につき2点減点、遅刻1回につき1点減点

テキスト

文部科学省『幼稚園教育要領 平成30年3月』、厚生労働省『保育所保育指針解説 平成30年3月』株式会社フレーベル館

参考図書

適宜紹介する

留意事項

日頃から自分の心と体の健康維持に留意し、保育者として子どもに明るく元気な姿で毎日接することができるように努める。また、乳幼児期の体や運動、事故に関する情報に着目し、その特徴を捉えるようにすること。

関連科目〈資格関連科目〉	クラス		科目コード	配当年次	期 間	人数制限
初等体育科指導法			17745	Ⅱ/Ⅲ	春	
担当者名	区分	単位	科目と関係のある実務経験			
山本 正実	選択	2	公立小学校教員			

授業の到達目標

体育科の学習指導案を作成し、体育科の模擬授業を行う力を養う。併せて、授業観察力を培う。グループワークを主として行い、KAISEIパーソナリティのA（自律）とI（知性）、S（奉仕）の育成を目指す。

授業の概要

小学校体育科の目標、指導計画、学習指導法、教材内容の扱い方を把握する。理解した知識を基に学習指導計画を立て、模擬授業を実施する。また、授業を観察するポイントを理解する。

授業計画

- 1 オリエンテーション。「先生を目指す」ということ。目指す体育授業①
- 2 体育実技を通して「小学校学習指導要領、体育編の内容」に触れる。目指す体育授業②
- 3 小学校学習指導要領・体育編の内容を知る。目指す体育授業③。
- 4 運動の特性について 目指す体育授業④
- 5 学習評価について 目指す体育授業⑤
- 6 授業参観から指導案作りを学ぶ 目指す体育授業⑥
- 7 学習指導案の書き方について
- 8 指導案を作成する。〈外1〉
- 9 指導案を作成する。〈外2〉
- 10 指導案を作成する。〈外3〉
- 11 模擬授業を実施する。〈外1〉
- 12 模擬授業を実施する。〈外2〉
- 13 模擬授業を実施する。〈外3〉
- 14 模擬授業を振り返る。体育授業における教師のマネジメント
- 15 学習のまとめ。これからの体育学習について

授業の方法

少人数グループでの話し合い、調べ学習、作業等を主とする。模擬授業に伴う体育の実技も実施予定である。

準備学修

文部科学省 「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 体育

編」、令和2年度版「神戸市小学校体育指導の手引き」等を読み、学習指導計画案等を事前に調べ、予習・復習等60時間を費やすこと。

課題・評価方法、その他

- ①学習指導計画案と模擬授業、体育授業のマネジメント等について、評価とアドバイスをを行う。
- ②評価方法は平常点45点、学習指導計画案30点、模擬授業25点とする。

欠席について

原則欠席をしない事。登校できる程度なら実技・模擬授業見学でも出席すること。

テキスト

使用しない。

参考図書

文部科学省「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 体育編」令和2年度版「神戸市小学校体育指導の手引き」

留意事項

実技も実施するので、運動のできる服装の用意をする。学外にて、体育授業の参観を行う予定である。

関連科目〈資格関連科目〉	クラス		科目コード	配当年次	期 間	人数制限
道徳教育指導論	教職小		17749	Ⅱ	秋	
担当者名	区分	単位	科目と関係のある実務経験			
松井 敦	選択	2	中学校教諭中学校教頭小学校校長			

授業の到達目標

道徳教育の基本的な概念を学習し、道徳的な実践力を養う。さらに学校での道徳教育の指導法を考察し、道徳教育指導案の作成と授業を経験する。このクラスではKAISEIパーソナリティI（知性）を養う。

授業の概要

道徳の意義や原理を踏まえ、学校における道徳教育の目標や内容を理解する。また、多様な道徳教育の指導法を学修し、実際の教科書を使用して指導案検討を行う。

授業計画

- 1 道徳教育の目標・特別の教科 道徳
- 2 道徳の歴史
- 3 道徳の指導案を考える・内容項目について
- 4 道徳教育と国際理解教育
- 5 諸外国の道徳教育の状況・指導案演習
- 6 道徳科の指導・指導案演習
- 7 子ども達をつなぐ授業手法・指導案演習
- 8 モラルジレンマ・指導案演習
- 9 いじめ問題を考える①・指導案演習
- 10 いじめ問題を考える②・模擬授業
- 11 いじめ問題を考える③・指導案演習
- 12 いじめ問題を考える④・情報モラル・指導案演習
- 13 安全防災教育・指導案演習
- 14 防災教育・指導案演習
- 15 まとめテスト(指導案作成)

授業の方法

毎回配布するレジュメ・資料を中心にパワーポイントを使って講義を進める。また視聴覚教材を活用しながら学習を深める。講義とグループワークでの演習なども取り入れる。

準備学修

過去に学校で学習した道徳の時間や道徳的な行事を思い返しておくこと。

課題・評価方法、その他

平常点70%、定期試験30%

欠席について

やむをえず欠席する時は事前事後に届けること

テキスト

文部科学省編「中学校学習指導要領解説（特別の教科道徳編）」最新版

参考図書

神戸市立小学校採用の道徳の教科書「きみがいちばんひかるとき」1～6年用（光村図書）
神戸市立中学校採用の道徳の教科書「中学道徳 あすを生きる」1～3年用（日本文教出版）

留意事項

授業中に配布した資料をもとに、毎回レポートを作成します

オフィスアワー

直接教員に質問したい場合は、オフィスアワーを活用すること。各教員のオフィスアワーの日時については教務課前掲示板を確認のこと。